

住宅生産に関わる担い手が安定的に確保された目指すべき社会に関する論点

○入職したいと思える職場環境とはどのようなものか。

国内の新卒に選ばれる職業になるために必要なことは何か。外国人労働者や女性等の現状少ない入職を増やすためにはどうしたらよいか。また、他業種からの中途採用を増やすためにはどうしたらよいか。

- ・新卒の入職
- ・外国人労働者の入職
- ・女性の入職
- ・中途採用の拡大

(第1回懇談会等を踏まえた議論すべき内容)

入職者の増加に向けて、魅力のある職場環境を作ることや国内の新卒、中途採用、外国人労働者、女性といったそれぞれの者で入職に係る課題を検討する必要があると考えられる。

- ・高校生の新規入職の課題
- ・外国人労働者の確保・育成に関する課題
- ・女性大工の増加に向けた方策（工程の整理、現場環境の改善など）

住宅生産に関わる担い手が安定的に確保された目指すべき社会に関する論点

○働き続けられる職場環境とはどのようなものか。

働く場所（現場）に必要な環境整備はどのようなものか。休暇や病欠時の給料の保証など労働条件として整備するためにはどうしたらよいか。新築市場から既存住宅市場に働き方を変えるために必要なものは何か。

- ・現場の環境整備
- ・休暇や病欠時の給料の保証
- ・リフォームメインでの働き方

（第1回懇談会等を踏まえた議論すべき内容）

働き続けるためには、他産業と比較して遜色ない賃金、休暇等の体制を構築することや効果的な育成手法、新築市場から既存住宅市場への移り変わりによる働き方の変化などに係る課題を検討する必要があると考えられる。

- ・適正な労働時間管理と適正な賃金体制の構築（早出・残業、日給・月払、4週4休など）
- ・社員大工化の課題や必要性